

財務諸表に対する注記

1 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

保有する有価証券はすべて満期保有目的の債券であり、平成24年度より償却原価法(定額法)を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①固定資産の減価償却方法は定額法による。

②所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法による。

(3) 引当金の計上基準

①退職給付引当金については、期末自己都合退職による要支給額の全額を計上している。

②賞与引当金については、職員の賞与の支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっている。

3 会計方針の変更

該当なし。

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	129,969,059	12,734	0	129,981,793
基本財産積立預金	251,300	0	0	251,300
小 計	130,220,359	12,734	0	130,233,093
特定資産				
退職給付引当資産	26,408,286	5,644,493	3,145,992	28,906,787
文化国際事業基金資産	612,102,256	99,517,941	42,115,584	669,504,613
小 計	638,510,542	105,162,434	45,261,576	698,411,400
合 計	768,730,901	105,175,168	45,261,576	828,644,493

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	129,981,793	(129,981,793)	(0)	(0)
基本財産積立預金	251,300	(251,300)	(0)	(0)
小 計	130,233,093	(130,233,093)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	28,906,787	(0)	(0)	(28,906,787)
文化国際事業基金資産	669,504,613	(568,043,762)	(101,460,851)	(0)
小 計	698,411,400	(568,043,762)	(101,460,851)	(28,906,787)
合 計	828,644,493	(698,276,855)	(101,460,851)	(28,906,787)

6 担保に供している資産

該当なし。

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

直接法により減価償却を行っている固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
商標権	418,300	100,277	318,023
合 計	418,300	100,277	318,023

8 債権の債権価額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

9 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発責務

該当なし。

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿残高	時 価	評価損益
佐賀県債	29,997,285	29,700,000	-297,285
北海道公債	99,984,508	98,180,000	-1,804,508
大分県公債	73,000,000	63,742,067	-9,257,933
川崎市公債	52,428,860	50,964,350	-1,464,510
大阪府公債	59,976,642	59,172,000	-804,642
仙台市公債	50,072,674	49,070,000	-1,002,674
合 計	365,459,969	350,828,417	-14,631,552

11 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
大分県地域スポーツ支援事業費補助金	大分県	3,667,286	0	200	3,667,086	指定正味財産
大分県芸術文化ゾーン拠点創出事業補助金	大分県	140,512,385	85,000,000	21,700,754	203,811,631	指定正味財産
文化芸術振興費補助金(文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業)	文化庁	0	846,000	846,000	0	一般正味財産
文化芸術振興費補助金(Innovate MUSEUM事業)	文化庁	0	4,892,098	4,892,098	0	一般正味財産
文化資源活用事業費補助金(日本博2.0を契機とする文化資源コンテンツ創成事業)	文化庁	0	16,586,000	16,586,000	0	一般正味財産
助成金						
地域の文化・芸術活動助成事業助成金	一般財団法人地域創造	0	6,920,000	6,920,000	0	一般正味財産
文化芸術振興費補助金による助成金(劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化))	独立行政法人日本芸術文化振興会	0	23,413,000	23,413,000	0	一般正味財産
合 計		144,179,671	137,657,098	74,358,052	207,478,717	

※参考数値

委託料						
大分県立総合文化センター及び大分県立美術館の管理業務、サービス改善業務委託料(キャッシュレス決済手数料分含む。)	大分県	0	586,508,510	586,508,510	0	一般正味財産
おおいた障がい者芸術文化支援センター運営事業委託業務料	大分県	0	34,131,000	34,131,000	0	一般正味財産
大分県外国人総合相談センター運営委託業務料	大分県	0	17,657,818	17,657,818	0	一般正味財産
多文化共生推進事業委託業務(外国人生活支援)料	大分県	0	1,760,000	1,760,000	0	一般正味財産
多文化共生推進事業委託業務(コミュニケーション支援)料	大分県	0	4,567,000	4,567,000	0	一般正味財産
合 計		0	644,624,328	644,624,328	0	

12 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし。

13 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額	
自主事業実施による指定補助金解除額	21,700,954
国際交流事業実施による指定寄付金解除額	6,667,514
合 計	28,368,468

14 関連当事者との取引の内容
該当なし。

15 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
該当なし。

16 重要な後発事象
該当なし。

17 その他
公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 基金資産の状況

(単位：円)

基 金 資 産 名	前期末残高	当期増減額	当期末残高
文化国際事業基金資産	612,102,256	57,402,357	669,504,613

(2) 引当金の明細

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	7,792,233	8,221,614	7,792,233	0	8,221,614
退職給付引当金	26,408,286	5,644,493	3,145,992	0	28,906,787